

2021年度

枚方市立第四中学校  
2年1学期シラバス集

進路指導部

## 1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

## 2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」が見つ場合と「4」が見つ場合があります。

## 3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1～3年生)	第1学年～第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【2年1学期】

教材の種類・単元名	到達目標
詩 「名づけられた葉」	・文章の構成や表現の効果について考え、繰り返し音読をする。 ・考えや学びを自分の体験と結びつけることで、より理解を深める。
小説 「セミロングホーム」	・文章を読んで登場人物の設定の仕方を捉える。 ・文章を読んだ上で自分なりの考えや思いを持ち、それを表現する。
説明 「じゃんけんは、なぜグー・チョキ・パーの三種類なのか」 「人間は他の星に住むことができるのか」	・観点を明確にしたうえで、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ・文章の構成や論理の展開について考え、理解したことや考えたことを自分なりに説明する。
古文 「枕草子」	・自然や人間に対する、筆者のものの見方や感じ方を捉える。 ・筆者が「うつくし」と指摘しているものを捉え、自分の感じ方と比較する。
解説 「短歌の世界」 短歌「短歌十首」	・短歌のリズムや表現方法などの特徴を捉えた上で、詠まれている情景や心情をまとめる。 ・短歌の特徴を踏まえ、短歌を実際に読んだり、考えを伝えあったりする。
書写「硬筆」「毛筆」	・行書の書き方を学び、適切に書く。
文法「副詞・連体詞・接続詞・感動詞」	・それぞれの品詞について理解し、学習したことを生かして問題に取り組む。

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	30%	定期テスト・小テスト・書写等
思考・判断・表現	40%	定期テスト・小テスト・発表・作文・作品等
主体的に学習に取り組む態度	30%	提出物・ノート・授業態度等

社会【2年1学期】

分野	単元	到達目標
歴史	東アジア世界とのかかわりと社会の変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉幕府の成立、鎌倉幕府の滅亡、南北朝の動乱、室町幕府の成立、応仁の乱と戦国大名の登場を通して武家政治の展開を理解する。</li> <li>・諸産業が発達し都市や農村に自治的なしくみが生まれるなど、地域社会の発展を理解する。</li> <li>・東アジア世界と日本との関わりについて、日明貿易や琉球の国際的役割を通して理解する。また、その関わりが中世の日本に及ぼした影響について説明できる。</li> <li>・鎌倉時代、室町時代の新しい文化の特徴を理解し、現在との結びつきに気付くことができる。</li> </ul>
	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十字軍から始まるヨーロッパ社会の発展が、ヨーロッパ人の日本への来航に繋がっていく流れを整理し、また南蛮貿易などが日本に与えた影響を理解する。</li> <li>・織田信長と豊臣秀吉による統一事業を理解し、新しく生み出された近世社会の特色を理解する。</li> <li>・東南アジアとの貿易、キリスト教への対応、朝鮮侵略を通して、安土桃山時代の対外関係のあらましや影響を理解する。</li> <li>・桃山文化の文化財に関心を持たせ、その特色を理解する。また、南蛮文化の影響、武将や豪商の生活との関連に気付くことができる。</li> </ul>
地理	日本の諸地域（九州地方）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・九州地方の県や自然環境の名称を理解する。</li> <li>・地域の環境問題や環境保全の取り組みを中核として、産業や地域開発の動向、人々の生活などに関連付けて考察する。</li> </ul>
	日本の諸地域（中国・四国地方）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国、四国地方の県や自然環境の名称を理解する。</li> <li>・地域の人口分布や人口動態、都市、村落の立地や機能に関する事象を中核に生活や産業と関連付け地域の課題を考察する。</li> </ul>
	日本の諸地域（近畿地方）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿地方の県や自然環境の名称を理解する。</li> <li>・地域の歴史的背景や環境保全に関する事象を中核に、生活や産業と関連付け地域の課題を考察する。</li> </ul>

観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	40%	定期テスト・提出物
②思考・判断・表現	30%	定期テスト・提出物
③主体的に学習に取り組む態度	30%	定期テスト・提出物・授業に取り組む姿勢

## 数学【2年1学期】

単元	到達目標
式の計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。</li> <li>・具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。</li> <li>・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解することができる。</li> <li>・目的に応じて、簡単な等式を変形することができる。</li> <li>・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連づけて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。</li> <li>・文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。</li> <li>・文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたりすることができる。</li> </ul>
連立方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二元一次方程式とその解の意味を理解できる。</li> <li>・連立方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解ができる。</li> <li>・簡単な連立方程式を解くことができる。</li> <li>・一元一次方程式と関連づけて、連立方程式を解く方法を考察し表現することができる。</li> <li>・連立方程式を具体的な場面で活用することができる。</li> <li>・連立方程式のよさを実感して粘り強く考え、連立方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、連立方程式を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたりすることができる。</li> </ul>

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	(40%)	定期テスト・小テスト・レポート等
思考・判断・表現等	(30%)	定期テスト・小テスト・レポート等
主体的に学習に取り組む態度	(30%)	提出物・レポート・授業態度等

理科【2年1学期】

分野	単元	到達目標
2分野	活きている地球 2章 大地が火をふく  3章 大地は語る	<ul style="list-style-type: none"> <li>火山噴出物の種類とその特徴を理解する。</li> <li>マグマの性質と火山の形・噴出物の色・噴火の様子との関係が見いだせる。</li> <li>火山岩と深成岩の組織の違いを、その成因と関連づけて理解する。</li> <li>地層に含まれる粒の大きさなどの違いに注目し、地層の広がりを経時的、空間的に理解する。</li> <li>地層に含まれる堆積物から、地層の同時代性のものがわかる。</li> <li>地層に含まれる化石からその地層が堆積した時代や当時の環境を指摘できる。</li> </ul>
1分野	化学変化と原子と分子 1章 物質の成り立ち  2章 物質の表し方  3章 さまざまな化学変化  4章 化学変化と物質の質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>物質を分解する実験を行い、分解して生成した物質からもとの物質の成分が推定できることを見出させる。また、物質は原子や分子からできていることがわかる。</li> <li>原子や分子を化学式であらわすことができる。</li> <li>化学式・化学反応式によって、物質の組成や化学変化を表すことができる。</li> <li>2種類の物質が反応して結びつく実験を行い、班納前とは異なる物質が生成することを理解する。</li> <li>さまざまな化学変化のようすを化学反応式で表すことができる。</li> <li>化学反応の前後で熱の出入りがあることを理解する。</li> <li>化学変化に関する物質の質量を測定する実験をおこない、化学変化の前後では物質の質量の総和が等しいこと、および反応する物質の質量の間には一定の関係があることを理解する。</li> </ul>

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・理解	(35%)	定期テスト・提出物・ワークシート・小テスト
思考・判断・表現	(35%)	定期テスト・レポート課題・ワークシート・小テスト
主体的に学習に取り組む態度	(30%)	定期テスト・提出物・ワークシート・授業への取り組み

音楽【2年1学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	パートの役割を理解して、響きのある声で合唱しよう	・曲想の違いやパートの役割を感じ取って、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
	情景を思い浮かべながら、言葉を大切にしてい歌おう。	・曲想と歌詞の結び付きに注目し、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
器楽	LESSON2〈左手・右手、サミング〉	両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。
創作	構成を工夫して、言葉によるリズムアンサンブルをつくろう。	イメージに合わせて、反復や変化などを用いて構成を工夫することができる。
鑑賞	曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わおう。	オーケストラの豊かな響きを感じ取りながら、動機の繰り返しや変化に注目し、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(35%)	小テスト・実技テスト
思考・判断・表現(35%)	実技テスト・ワークシート
主体的に学習に取り組む態度(30%)	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み

美術【2年1学期】

分野	単元	到達目標
絵画	構図に思いをのせて (画像)	瞬間の美しい構図を意識し構想を練ることができる。また作者の表現意図をくみ取ることができる(思考・判断・表現)
		写す効果を考え、印象などをとらえ、画像の特性を生かした表現ができる(知識・技能)
		写真表現の特性を生かし、意欲的に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度)
デザイン	その1枚が人を動かす	イメージを効果的に伝えるために、形や色の構図や言葉などの組み合わせを考慮することができる。作者の意図を鑑賞できる(思考・判断・表現)
		さまざまな技法を組み合わせ、絵具の特性を生かした表現をすることができる(知識・技能)
		イメージを形にすることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度)
	印象に残るシンボルマーク (Tシャツデザイン)	伝達するイメージの形や色の特徴に着目し構想を練ることができる。また鑑賞することができる(思考・判断・表現)
		伝達するイメージをとらえ、材料を工夫して表現できる(知識・技能)
		印象に残るマークのデザインに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度)
観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	(30%)	作品
思考・判断・表現	(40%)	計画表、鑑賞シート、自己評価表
主体的に学習に取り組む態度	(30%)	授業態度(提出物、提出期限)、Fシート



保健体育【2年1学期】

	単元	到達目標	
保健 体育 男子	・体づくり運動	・仲間とともに運動を楽しみ、体ほぐし、体力の向上に向けて運動を工夫する。	
	・サッカー	・基本的技能の習得。集団的スキル(ゲーム)を楽しむ。	
	・器械運動	・できる技を更に高め、新しい技に挑戦し、スキルを向上させる。	
	・保健 (健康な生活と病気の予防)	・健康な生活と病気の予防について理解する。	
	観点別学習状況の評価対象と内容	・知識・技能 …技能テスト、定期テスト、ワーク	50%
		・思考・判断・表現 …授業の振り返り、技能テスト、定期テスト、授業の様子	25%
		・主体的に学習に取り組む態度	25%
		…出席点、授業態度	合計100%

	単元	到達目標	
保健 体育 女子	・体づくり運動	・仲間とともに運動を楽しみ、体ほぐし、体力の向上に向けて運動を工夫する。	
	・バレーボール	・基本スキルを修得し、仲間と協力し目標を達成する。	
	・バスケットボール	・球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや、喜びを味わい、作戦に応じたスキルで仲間と連携したゲームが展開できるようにする。	
	・保健 (健康な生活と病気の予防)	・健康な生活と病気の予防について理解する。	
	観点別学習状況の評価対象と内容	・知識・技能 …技能テスト、定期テスト、ワーク	50%
		・思考・判断・表現 …授業の振り返り、技能テスト、定期テスト、授業の様子	25%
		・主体的に学習に取り組む態度	25%
		…出席点、授業態度	合計100%

## 技術家庭【2年1学期】

分野	単元	到達目標
(技術) 材料と加工に関する技術	材料	材料それぞれの特徴を知り、製作品に適した材料を選ぶことができる。 材料と環境とのかかわりを知り、材料の使い方について考えることができる。
(技術) 情報に関する技術	情報と私たちの生活	情報に関する技術の利用例や役割について関心を持つ コンピュータの構成やネットワークを伝える仕組みを知る。 情報を取り扱う際のルールとマナーなどのモラルの必要性を知り、情報の適切な利用ができる。 デジタル作品の製作準備及び製作ができる。
	情報通信ネットワークの利用	
	情報セキュリティ	
(家庭) 食生活と自立	健康と食生活	○食事を規則正しく取ることの重要性がわかる。 ○食品に含まれる栄養素の種類とはたらきを理解する。 ○中学生の1日に必要な食品を組み合わせ、1日分の献立をたてることができる。

観点別学習状況の評価対象と内容 以下の①②③を均等の割合で評価します	
①知識・技能	提出物・定期テスト・実習製作品
②思考・判断・表現	定期テスト・提出物・実習製作品
③主体的に学習に取り組む態度	提出物・授業態度

英語【2年1学期】

単元	到達目標
Starter This Month's Books	記事を読んで、概要を捉えることができる。
Lesson1 Peter Rabbit	接続詞(when, if, that)を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。また、即興で話したり、正確に書いたりすることができる。
Take Action! Listen1 Take Action! Talk1 GET Plus1	必要な情報を聞き取ることができる。 質問したり、情報を付け加えることができる。 May I ...?の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。
Lesson2 My Dream	to 不定詞(名詞用法・副詞用法・形容詞用法)を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 to 不定詞(名詞用法・副詞用法・形容詞用法)を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。
Take Action! Listen2 Take Action! Talk2 GET Plus2	話し手が伝えたいことを聞き取ることができる。 意見を言うことができる。賛成することができる。 It is ... (for A) to ~.の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。
Lesson3 Every Drop Counts	There is [are]....を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 There is [are]....を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。 動名詞を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 動名詞を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。
GET Plus3	must...や must not...の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。

観点別学習状況の評価対象と内容
知識及び技能(30%)…定期テスト、小テスト等 思考力・判断力・表現力(30%)…定期テスト、ペアワーク活動、コミュニケーション活動等 主体的に学習に取り組む態度(40%)…授業態度(ペアワーク活動・コミュニケーション活動を含む)、 暗唱テスト、提出物等